

アンサンブル咲

Charity Concert

～チャリティーコンサート～

モーツアルト／アイネ・クライネ・ナハトムジーク

サン＝サーンス／タランテラ

ベートーヴェン／ピアノソナタ第14番「月光」

ウェブスター／カルメンラプソディー 他

フルート♪近藤 ひかり

クラリネット♪内田 りか

ピアノ♪佐藤 紫布

コントラバス♪佐藤 文俊

2019. 6/16 日

18:30 開演
(18:00 開場)

大和市保健福祉センター (小田急線「鶴間駅」徒歩5分)

前売り券 1,000 円 当日券 1,500 全席自由

- コンサートの収益金は「子どもセンターてんぽ」のために
- 役立てさせていただきます。

お問い合わせ : 046-283-1946 (喫茶ころば) 主催 / アンサンブル咲

「子どもセンターてんぽ」とは？

児童虐待などが理由で安心して生活できる場所がない子どものための緊急避難施設であるシェルター（定員6名）と、何らかの理由により家庭で生活できなくなり働くを得なくなった子どもたちが共同生活を通して自立のための準備をする自立援助ホーム「みずきの家」（定員女子6名）を運営しています。

私たちは、シェルターや自立援助ホームで、子どもたちに安全・安心・清潔な住まいとおいしい食事を提供し、利用する子どもの人権を守り、ひとりひとりの自立に向けたペースを尊重し、いつも真剣に、ねばり強く、寄り添います。

利用する子どもが望むとき（退所後も）、けつしてその子どもひとりにはしません。

ホームページURL <http://www.tempo-kanagawa.org/>

チャリティーコンサートにあたって

NPO法人子どもセンターてんぽ 理事長 影山秀人



この度は、私たちの活動のためチャリティーコンサートを企画してくださり、ありがとうございます。

子どもセンターてんぽは、安全・安心して住める家が無い10代後半（多いのは17～19歳）の子どもの緊急避難先（子どもシェルター）と共同生活の場（自立援助ホーム）を運営しています。

どちらの施設も、子ども達がいる限り、24時間365日、スタッフかボランティアがいて、食事を作ったり子ども達の相談にのったりしています。

てんぽに来る子どもたちは、親や家族からの差別や虐待を受けたり遺棄されたか、頼る大人がいない子どもです。厳しい状況の中で自分の人生を自分で決めるしかない子どもたちに対して、一緒に悩んで一緒に解決していく支援をしています。

シェルターと自立援助ホームとで内容は少し違いますが、①安全な居場所と個室の提供、

②温かいご飯の提供、③子ども担当弁護士のあっせん、④病院等の受診同行、⑤これからることと一緒に考える、

⑥家事等の生活訓練・就職支援・アパート探しや一人暮らしの準備の支援、

⑦退所後の相談支援、などを行っています。

今回のチャリティーコンサートでいただいた寄付金は、

子どもシェルターと自立援助ホームで行う各種行事（お花見、BBQ、ハロウィン、クリスマス会など）や、

教養娯楽費（施設で購入するDVDや本代、お菓子作りの材料費など）、

日中活動支援費（ボランティア講師によるヨガ体験など）などの子どもが直接使うものに充てさせていただきます。